



6年生の卒業プロジェクト！

6年生は、卒業までの登校日が30日を切ってしまいました。そんな中、6年生は、12月末から卒業プロジェクトと題して、色々な取り組みを進めています。その取り組みの1つとして、今週は在校生との交流の時間をつけたようです。各学年・学級に出向き、「昼休みに一緒に楽しみたいこと」を聞いて、その要望に可能な限り答えているようです。例えば、1年生や2年生とはドッチボール・おにごっこ・長縄、3年生とはコオリ鬼・ケイドロ・ドッチボール、4年生とは漢字クイズ・ケイドロ・「高学年になったら」のお話会、5年生には勉強を教える、高いところの掃除・なんでもバスケット……。

6年生が自分たちから「在校生との思い出作りをしたい。在校生に何かしてあげたい。」という思いからスタートしたようです。6年生が自ら気づき、考え、行動しています。そして、それを在校生も「かっこいい6年生！」として見ています。子供たちの成長が感じられるこのごろです。



1年生と長縄をしている様子



4年生と漢字大会をしている様子



5年生に算数を教えている様子



2年生とおにごっこをしている様子



3年生とケイドロをしている様子



5年生と「何でもバスケット」をしている様子

2月は性教育月間～色々な教科で横断的に実施しています～

各学年、性に関する自己認識や人とのつながり、家族や社会とのつながり等、学活を中心に道徳、生活、理科、保健で学習を深めています。性教育は命の教育でもあります。「身体と心の成長を正しく理解すること」や「心身ともに健康で安全な生活にするとはどういうことか」を考える学習です。

1年生の教室では、「からだをきれいにするにはどうしたらよいかかんがえよう」というめあてで学習をしていました。その中でプライベートゾーンは大切にすることや人に見せてはいけないことなどの話もありました。「なぜ、きれいにしなければならないのか」「なぜ大切にしなければならないのか」も1年生なりに一生懸命考え、伝えあっていました。

